

# 心、れ、あ、い

尼崎市立南武庫之荘中学校新聞  
令和 3年 3月号  
第19 / 236号 TEL6436-2241  
<http://www.ama-net.ed.jp/school/j17>  
文責：屋敷 成治



## 卒業にて向け有終の美を飾ろう！

最初の緊急事態宣言が出されてから早一年が経とうとしています。特に3年生にとっては、中学校生活の仕上げの場を奪われ、イライラが募る一年だったかもしれません。そんな中でも、保護者や地域の皆さん、先生方は、その時その時にできる精一杯の工夫を凝らし、皆さんの学校生活を支えてくれたことを忘れないでください。文化発表会や体育大会、トライやる、わくわくオーケストラ、校外学習など、コロナ対策のため計画や準備を何度もやり直し、規模は縮小したとはいえ例年の何倍もの時間や労力を掛け、みんなで協力して実施することができました。1月に学校に届いたばかりの1人1台のタブレットも、「卒業までに早く使わせてあげたい」と、先生方は積極的に研修し、ベテランの先生方も率先して授業で使ってくれました。3年生は卒業まで残すところあと10日余りになりました。「もう卒業か、あつと言間だな」という人は、とても充実した中学校生活を送ることができたのでしょう。



卒業は義務教育9年間の全ての課程を修了したということの証であり、今後の進路は自分の責任でしっかりと選択して歩んでいかなければなりません。皆さんが進んでいく未来は変化が激しく、これから先、どのような社会になっているか予想ができません。そのような時代だからこそ、「自ら課題を見つけ、自ら進



んで学び、他者と協働して解決する力」を身に付けてください。そして何より、健康で他人から愛される人になってください。皆さんの前途に幸多きことを心から願っています。また、保護者や地域の皆さんには、子どもたちが自信と誇りをもって生きていくことができますよう、今後ともご支援をお願い致します。

## G I G Aスクール構想スタート

来年度から新しい「学習指導要領」が導入され、中学校の教育が大きく変わります。未来の社会の変化を見据え、「学びに向かう力、人間性など」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力など」の3つの柱からなる新しい時代に必要となる「資質・能力」を総合的にバランスよく育てていくことを目指します。それにともない教育課程全体や各教科などの教育方針、教科書が改訂されます。



Society5.0\*時代を生きる子ども達にとって、ICTを基盤とした先端技術を活用する力は必ず必要となります。そのため、国は児童生徒1人1台の学習者用タブレットと高速大容量の通信ネットワークをここ数年で整備する計画を立てました。コロナ対策も相まって尼崎市でも今年度中に配置され、来年度2学期から本格的に実施されていきます。

これから人工知能AIはどんどん進化し、人間の仕事が機械やロボットに奪われていきます。今後の教育は、まだ人間にしかできない力、つまり自主性や創造力、コミュニケーション能力、他者と協働して問題を解決する能力の総合的な育成が求められてきます。大学入試でも、いわゆる知識をマークシートで測るテストだけでなく、自分の考えを書く記述式や高校時の部活動、表彰、資格・検定などが評価の対象



に加えられるようになります。

※テクノロジーによってオンライン空間と現実世界をつなぎ、社会の様々な問題を解決する、人々が暮らしやすい社会  
つまり、子どもたちが探求的な学習や様々な体験活動を子ども同士や多様な人と分かち合い、PCを使って効率よく課題に取り組み、解決していくことが大切になります。

いずれにしても、これまでの日本型教育の良いところを基礎に、子どもたちは学習改善に教師は授業改善に向け、日々共に学び成長し続けていかなければなりません。

## 部活動などの表彰

### 尼っ子スピーチフェスティバル

・優秀賞 1年 松下「激動の今」



要約：新型コロナウイルスの影響で、人々の生活は大きく変化したこのような状況下、情報を精査し、周りの人に思いやりをもって行動したい。

### 契沖顕彰短歌大会\*

- ・関西大学校友会会長賞 2年 森田
- ・尼崎市教育委員会賞 2年 前川
- ・契沖賞 2年 石井、乗本、津野、藤井、三井
- ・山の井賞 2年 松下

\*尼崎出身の国学者で江戸時代に活躍した歌人の契沖にちなんだ短歌大会



### 読書感想文コンクール

・準特選 3年 上中



## オープンスクール・入学説明会

2月13日(土)、小春日和のような陽気の中、午前は在校生の授業参観を、午後からは新入生の保護者向け参観と学校説明会を実施しました。3年生にとっては最後の参観ということもあり、のべ約230名、新入生は約160名ご来校いただきました。コロナ対策としてひと家族約1名程度で廊下から参観ということで、大変ご不便をお掛けしましたが、南武中生の学校生活を実際に見ていただける良い機会になりました。また、帰りに部活動も見学していただき、新入生の保護者の皆様におかれましては、「百聞は一見にしかず」、安心してご入学していただけることを職員一同期待してお待ちしております。

